

キャプタン・有機銅水和剤 オキシラン水和剤	取扱メーカー： 日農 原体メーカー： アリスタ LS、日農
成分： キャプタン〔有機塩素系〕……………20.0% 8-ヒドロキシキノリン銅〔銅 PRTR・1種〕……………30.0%	性状： 黄緑色水和性粉末45μm以下 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 果樹・そさいの幅広い病害にすぐれた保護効果がある。
- カビによる病害から細菌性病害にも予防効果が高く、耐性菌発生リスクも少なく常に安定した効果を発揮する。
- 健全な生育を助け、高品質の収穫物が得られる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- りんごの斑点落葉病・黒星病に対しては多発時には効果が不十分な場合があるので、なるべく発生初期に散布し、多発時には所定濃度範囲の高濃度で使用する。
- はくさいの軟腐病及びねぎのべと病に使用する場合は、発病後の散布では十分な効果が得られないので予防的に散布する。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 石灰硫黄合剤、水和硫黄、チウラムとの混用はさける。
- 乳剤との混用は薬害を起こすおそれがあるので、5～6月の落葉果樹では注意する。
- きゅうり、トマトに使用する場合は、収穫間際の散布では果実に汚れを生じることがあるので注意する。
- はくさいの軟腐病及びねぎのべと病に使用する場合は、発病後の散布では十分な効果が得られないので予防的に散布する。

- 適用作物（りんご）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- うり類に対する薬害は無機銅剤に比べ少ないが、幼苗期、高温時には注意して散布し過度の連用はさける。
- 共通注意事項8、適用作物群に関する注意事項を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 自動車などの塗装面に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないように注意する。
- 粉末は眼に対して強い刺激性がある。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- 夏期高温時の使用はさける。
- 魚類に強い影響を及ぼすおそれがあるので特に注意。
- 甲殻類、藻類に影響を及ぼすおそれがあるので、使用時は注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。
- 共通注意事項6、街路・公園・堤とう等で使用する場合は注意事項を参照。



【適用と使用法】.....

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	キアパタンを含む 農薬の総使用回数	有機銅を含む農薬の総使用回数	
りんご	黒点病 斑点落葉病 黒星病 輪紋病	500～ 800倍	200～ 700ℓ	14日前 まで	4回以内	散布	6回以内	7回以内 (塗布は 3回以内、 散布は 4回以内)	
	褐斑病 すす点病 すす斑病 炭疽病	500～ 600倍							
おうとう	せん孔病	600倍		収穫終了 後～落葉 期まで	3回以内		5回以内 (生育期 は2回以 内、収穫 終了後～ 落葉期ま では3回 以内)	6回以内 (塗布は 3回以内、 散布は 3回以内)	
ベリー類 (ブルーベリーを除く)	斑点病 茎枯病 (ふさすぐり)						3回以内	3回以内	
ブルーベリー	斑点病								
なし	黒星病 黒斑病 輪紋病	500～ 600倍		3日前 まで	9回以内		9回以内	12回以内 (塗布は 3回以内、 散布は 9回以内)	
	炭疽病 褐色斑点病 黒斑細菌病	500倍							
もも	縮葉病			500倍	発芽前		4回以内	4回以内	8回以内 (塗布は 3回以内、 散布は 5回以内)
すいか	つる枯病 炭疽病								
メロン	斑点細菌病 つる枯病	500～ 600倍							
	きゅうり	べと病 炭疽病	400～ 800倍	前日まで					
トマト		斑点細菌病	400～ 600倍						
	葉かび病 疫病 輪紋病	400～ 800倍							
			500倍						

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	キャブタンを含む 農薬の総使用回数	有機銅を含む農 薬の総使用回数
レ タ ス	斑点細菌病 腐敗病	500 倍	100 ～ 300 ℓ	30 日前 まで	5 回以内	散布	6 回以内 (種子粉衣 は 1 回以 内, は種 後は 5 回 以内)	5 回以内
は く さい	軟腐病 黒斑病			14 日前 まで				
ね ん ぎ	黒斑病 べと病	600 倍						
芝	葉腐病 (ブラウンパッチ) 赤焼病	300 ～ 500 倍	1 ～ 2 ℓ / m ²	発病初期			8 回以内	